

夢 (ゆめ)

文責 校長 池田 新

— 自立の精神に満ちた豊かな人間力の育成 —

1 3月6日(金)に「第54回卒業証書授与式」を執り行いました

32名の卒業生が川登中学校を立派に巣立ちました。卒業証書の授与では、全員が真剣な態度で受け取る姿に義務教育9年間で終え、希望進路に向けて旅立とうとする頼もしさを感じました。



川登中学校の最上級生として日々の学校生活において責任感を持ちリーダーシップを発揮したことが、自信となった証だと考えます。

式辞では、卒業生の様々な活躍を振り返ってその功績を称えました。

体育大会でのテーマ「猪突猛進～努力の先に輝く 令和の栄光～」の実現に向けて、協力の意義や全力を出し切る尊さを伝えるために自ら進んで示した手本が成功に導いたこと、伝統芸能の伝承者として「荒踊り」を勇ましく披露したこと、先輩が後輩を指導して完成させた「川中ソーラン」を華麗に演技したことは素晴らしいリーダーシップとなっていました。

学習成果発表会では、悲惨な戦争は絶対にあってはならないこと・命は自らが大切にしなければならぬことを堂々と発表したことで、真の幸福とは何かを考えさせる質の高い提言であったこと、合唱コンクールでも素晴らしいコーラスに「感動した」との高評価をいただきました。

中体連で好成績を上げたり県大会に出場したりしたこと、文武両道で多くの賞に輝いたり優勝旗やトロフィーを獲得したりしたことは、目的を明確にして一生懸命に努力すると



素晴らしい成果を発揮できる川中生である証となりました。

生徒会活動では、「One Step Forward～みんなが楽しいと思える学校づくり」を掲げて、より良い川登中学校となる取り組みを熱心に行った成果として「規律正しい学校生活を送れる川中生が増えた。」との声が聞かれるようになったこと、「無言掃除」は伝統となるほど素晴らしいことなど充実した自治活動の証です。

これらの活躍は、川登中学校の伝統に素晴らしい1ページとして加わりました。今後は後輩が引継ぎ、更に素晴らしい川登中学校になるように頑張ってくれるはずです。

新しいことを知りたい・新しいことができるようになりたいという知的欲求が、今までの原動力となり大きな成長を支えてきました。時には忙しすぎると思うことがあったかもしれませんが、立派にやり遂げてきた成果を自信として、進学しても社会人になっても「立志の決意」で誓ったことの実現に向けてベストを尽くしてくれると信じています。

現代社会で求められている「学び続ける大切さ」のために「いついかなる時もいろいろな人から謙虚に学ぶこと。」、成長し続けて満足する人生を過ごすために「失敗を怒れずに新しいことや未知の分野に勇気をもって挑戦すること。」を抱き続けて、自己実現を果たしてほしいと願っています。卒業おめでとう！



2 県中学生創造ものづくり教育フェア杵島武雄地区審査で入賞しました

(技術分野)【特選】山口葉月 中村莞乃(2年)

(家庭分野)【特選】横田莉菜 【入選】釘抜智貴 渡辺隆太(1年)

3 佐賀県新年書き方会で受賞しました

【入選】<硬筆>東島史香(2年)

4 武雄地区新年書き方会で受賞しました

【特選】<硬筆>東島史香(2年) <毛筆>山口葉月(2年)

※ 学校通信は川登中学校HPにおいてカラーで見ることができます

川登中学校HP・・・<http://cms.saga-ed.jp/hp/kawanobori-j/home/homeMain.do>